

第3期恵庭市観光振興計画の策定について

1. 計画の背景と目的

恵庭市では、平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）までの10年間を対象とした第2期恵庭市観光振興計画（以下、「第2期計画」という）を策定し、「花のまち 恵みの庭を育む観交まちづくり」を基本理念として、市民と来訪者との交流を通じた観光振興に取り組んでまいりました。

この計画では、本市の特徴である花や緑の豊かな環境を活かしながら、受入環境の整備や情報発信、観光資源の魅力向上に取り組み、地域全体で観光の価値を高めることに努めてまいりました。

こうした取組の成果と課題を踏まえ、現在、令和8年度（2026年度）から令和17年度（2035年度）までの10年間を対象とする第3期恵庭市観光振興計画（以下、「第3期計画」という）の策定作業を進めております。

本計画では、第2期計画で取り組んできた花のまちづくりや市民と来訪者の交流の成果を踏まえつつ、花や自然、スポーツといった地域資源を基盤とした観光振興をさらに推進します。

2. 基本理念

「暮らすように訪れるまち」を基本理念に掲げ、観光客が恵庭市民の暮らしに触れ、その日常の魅力を体感することを、恵庭観光の本質的な価値として位置づけます。

3. 3つの柱を基本とする施策

第3期計画では、以下の3つの柱を中心に、観光振興の具体化を進めます。

（1）花の拠点（はなふる）を核としたガーデンツーリズムの構築

「花のまち」として培ってきた市民活動やオープンガーデンの文化を基盤に、花の拠点（はなふる）を中心としたガーデンツーリズムを強化し、恵庭ならではの魅力を発信していきます。

（2）盤尻地区を中心とした豊かな自然資源を活かした観光コンテンツの展開

恵庭溪谷やえにわ湖などの自然環境を活かし、エコツーリズムや体験型観光を推進することで、四季を通じた新しい観光価値を創出します。

（3）スポーツツーリズムによる新たな観光の創出

ルルマップ自然公園ふれらんどをはじめとするスポーツ施設の利活用を進め、プロスポーツキャンプや市民参加型イベントを通じて、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。

4. 計画策定スケジュール

令和7年（2025年）	6月3日	令和7年度 第1回恵庭市観光推進協議会（開催済み）
	8月28日	令和7年度 第2回恵庭市観光推進協議会（開催済み）
	10月上旬	これからの恵庭の観光を考える会（（一社）恵庭観光協会主催）との意見交換会
	10月下旬	令和7年度 第3回恵庭市観光推進協議会
	11月	第3期恵庭市観光振興計画（案）パブリックコメント
	12月	令和7年度 第4回恵庭市観光推進協議会
令和8年（2026年）	2月	令和7年度 第5回恵庭市観光推進協議会
	3月	第3期恵庭市観光振興計画策定・公表